

○農泊希望者向け宿泊施設として古民家改修するとともに、地域内に激増する古民家空き家の収益物件化による新たなビジネスモデルを構築。

○点在する農泊事業者の一括窓口となる多言語予約サイトを構築し、将来の観光ガイドとなれる運営人材を育成。

京都府綾部市



【採 択 年 度】

令和元年度

【事業実施期間】

令和元～2年度

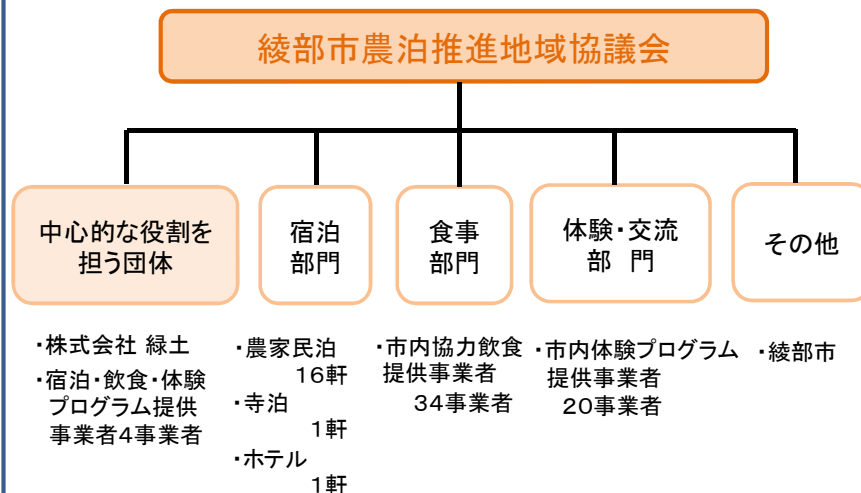


国宝「光明寺二王門」



あやべゲンゼスクエア

【実施体制】



【特徴的な取組】

- 明治時代に建てられた旧豪邸家屋の空き家を宿泊施設として改修し、宿泊客やインバウンド客の受け入れ。
- 多言語予約一元管理サイトの開設。
- 国内外への情報発信（市内情報発信（メディア活用&看板）、国内外集客広告（リスティング広告及びSNSの運用とSNS広告））
- 専門家によるセミナーの開催、綾部グルメブランドの統一。



多元と予約一元管理サイト



綾部グルメブランド綾部むすび

【取組内容】

地域の有する観光コンテンツは、豊かな自然を背景に「日本人の日常生活」や「まだ知らない日本」、「日本の原風景」を体験するのに十分な潜在能力と観光コンテンツを有するが、まだまだ情報発信不足である。そこで、まずは地域の観光コンテンツを一元管理し予約までできるサイトを立ち上げるとともに専門家を招聘してコンテンツを磨き上げ、広く国内外に発信を行う。

農家民宿開業件数 H30: 16軒 ⇒ R3: 20軒

飲食来店者数 H30: 28,692人 ⇒ R3: 32,000人

体験プログラム

参加者数 H30: 143人 ⇒ R3: 350人



むすびの宿



インバウンドセミナー



綾部駅PR看板

インバウンド対応状況（青：対応）

Wi-Fi	洋式トイレ	キャッシュレス	外国語HP	外国語案内表示	外国語ネット予約